

平成31年

3月13日

水

開場 13:30

平成30年度
市民
フォーラム

I部 講

演 14:00~15:30

II部

パネル
ディスカッション

15:45~17:00

会場

京都新聞文化ホール

京都市中京区烏丸通夷川上る 京都新聞社7階

※ 地図・アクセスは裏面参照

定員200名

※ 申込み不要 ※ 先着順

講演

京都の文化・産業の魅力を持続的に発信する

障害のある方の

「ものづくり」&「デザイン」のチカラ



インクルーシブ・デザインで京都を魅力的にする「ものづくり」

国立大学法人 京都工芸繊維大学 特任教授 ジュリアカセム氏



障害のある方の働くチカラを活かす京都の産業の振興

龍谷大学 政策学部 教授 白須 正氏



クリエイティブな働き方と包摂的な社会

同志社大学 経済学部 特別客員教授 佐々木 雅幸氏
(文化庁地域文化創生本部事務局 主任研究官)

京都市伝福連携担い手育成支援事業 事例発表

京都の文化・伝統産業の魅力を 持続的に発信する 障害のある方の 「ものづくり」&「デザイン」のチカラ

京都の伝統産業の担い手として、障害のある方が活躍しています。

京都の文化・伝統産業の魅力を持続的に発信するため、どのように技術を継承し、伝統産業の「ものづくり」や「デザイン」に、障害のある方のチカラを活かすことができるのかを一緒に考えましょう。

パネルディスカッション

京都の文化・伝統産業の魅力を持続的に発信する

障害のある方の「ものづくり」&「デザイン」のチカラ

◆パネリスト◆

国立大学法人 京都工芸繊維大学 特任教授 ジュリア・カセム 氏

龍谷大学 政策学部 教授 白須 正 氏

同志社大学 経済学部 特別客員教授 佐々木 雅幸 氏

(文化庁 地域文化創生本部事務局 主任研究官)

株式会社 種田 (絞彩苑 種田) 代表取締役 種田 靖夫 氏

京鹿の子絞振興協同組合 事務局長 井本 喜代親 氏

有限会社 中村ローソク 代表取締役 田川 広一 氏

特定非営利活動法人 Salut (サリュ) 理事長 吉川 陽子 氏

◆ファシリテーター◆

特定非営利活動法人 チュラキューブ 代表理事 中川 悠 氏



【会場地図】京都新聞文化ホール

会場へは公共交通機関を御利用ください。

アクセス

京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車7番出口(地下鉄連絡通路にて)直結

※車椅子などエレベーターを御利用の方は5番出口を御利用ください。

京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車烏丸通沿い南へ

お問合せ(平日の9時～17時)

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室 TEL(075)222-4161 FAX(075)251-2940 Eメール syogai@city.kyoto.lg.jp

車椅子の介助及び手話通訳、要約筆記などを御希望の方は3月6日(水)までに御連絡をお願いいたします。

主催 京都市

共催 京都障害者就業・生活支援センター、しょうがい者就業・生活支援センター はあとふるアイリス

後援 京都新聞